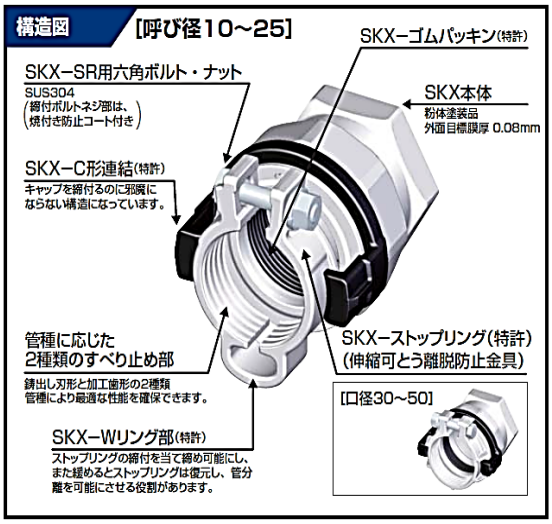
設備工事情報シート	衛　生	Ⅱ－Ｐ－３２	制 定	2017年3月1日
			改 訂	
機器･材料	伸縮可とう離脱防止継手　SKX		川西水道機器編	

１．　目的・概要

伸縮可とう離脱防止継手SKXは、給水を想定し対応した継手となっており、接続する管に対応した専用の離脱防止金具を標準装備し最適な性能を有した継手である。

SKXは、接続管種による離脱防止の色分けで誤接続を防止し、離脱防止の当て締め施工、袋ナットのトルク管理で確実な施工管理を可能とした継手である。

以下に、伸縮可とう離脱防止継手SKXの特長、施工手順について紹介する。



２．　特長

（１）施工性

管接続時の特殊作業、従来工法が不要で施工可能である。

管切断後パイプを継手に挿入し、袋ナットと離脱防止金具を締めるだけの共通した施工管理が可能である。

管種	鋼管	被覆鋼管	塩ビ管	ポリエチレン管	高密度ポリエチレン管
従来工法	・ネジ切り作業 ・ネジ込み作業 ・フランジ接合	・被覆剥ぎ作業 ・ネジ切り作業 ・ネジ込み作業	・面取り作業 ・接着材塗布作業 ・施工後の養生	・面取り作業 ・継手の分解 ・コア打ち作業	・電気融着作業

全管種共通の施工管理が可能

（２）あらゆる管種に対応

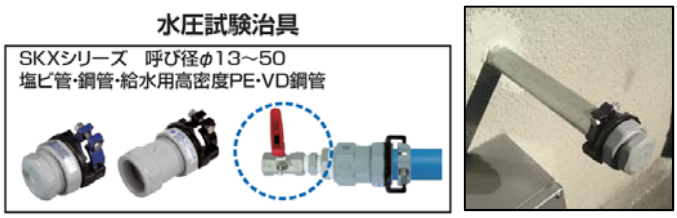
様々な管の特性にあった離脱防止金具（ストップリング）を標準装備しており最適な性能を保持する。

また、離脱防止金具を接続する管によって色分けしており異種管接続の場合目視で接続、管種が確認できるため誤接続防止ができる。

（３）使用用途

ａ）水圧試験冶具や一時止水

施工後の取り外しや再利用が可能で対応管種も豊富で水圧試験冶具や一時止水で使用可能である。



ｂ）ピット内配管から縦管への接続

ショートレンチでの施工及び狭小スペースである躯体周辺での施工が可能である。

また、既設管と新設管の管種変更時にも豊富なラインナップにより対応可能。

日建連

注：この情報シートは日建連の基準、規格ではありません

資　　料

（４）性能・材質

a）使用圧力

許容水圧：1MPa

許容水圧＝最高使用水圧（静水圧）＋水撃圧1MPa以上での使用は別途相談とする。

b）使用温度

常用温水45℃まで短期60℃まで使用可能である。

C）材質

カーボン含有率3.6%～4.0%の特殊FCV鋳鉄（バーミキュラ鋳鉄）により高い耐食性である。

※他の管種の性能については別途確認とする。

管種	呼び径	SKX呼び径 SR	SKX呼び径 本体	ポリエチレン管用（2層管） 引抜試験	1時間後伸び(参考)	低水圧性	水圧性	負圧性	破壊水圧強さ
一般用1種	10	P10 グレー	V13	0.46kN(1h)	4.70%	0.02MPa (2分間)	1.75MPa (1ｈ)	－	－
一般用2種				0.94kN(1h)	3.30%				
水道用ポリエチレン管（P）	13	P13 グレー	16	0.97kN(1h)	4.35%			-54kPa (2分間)	破壊水圧以上
	20	P20 グレー	20	1.42kN(1h)	4.65%				
	25	P25 グレー	25	2.23kN(1h)	4.10%				
	30	P30 グレー	32	3.14kN(1h)	4.85%				
	40	P40 グレー	40	4.15kN(1h)	3.95%				
	50	P50 グレー	50	6.40kN(1h)	4.15%				

試験項目はJWWA B 116 水道ポリエチレン管金属継手による。

管種	呼び径	SKX呼び径 SR	SKX呼び径 本体	塩ビ管用（1受口） 離脱防止力	伸縮量	耐圧性	可とう性	内圧繰返し	負圧性
水道用塩ビ管（V）	13	V13 紺	V13	2.0kN(8MPa)	7㎜以上	4MPa (1分間)	±3° 以上	0⇔2MPa 1500 サイクル (6.5秒)	-54kPa (2分間)
	16	V16 紺	16	3.0kN(8MPa)					
	20	V20 紺	20	3.7kN(7MPa)					
	25	V25 紺	25	4.8kN(6MPa)					
	30	V30 紺	32	5.7kN(5MPa)					
	40	V40 紺	40	7.2kN(4MPa)					
	50	V50 紺	50	11.3kN(4MPa)					

管種	呼び径	SKX呼び径 SR	SKX呼び径 本体	鋼管用（1受口） 離脱防止力	伸縮量	耐圧性	可とう性	内圧繰返し	負圧性
水道用鋼管（SGP）	15A	16 黒	16	3.7kN(10MPa)	7㎜以上	4MPa (1分間)	±3° 以上	0⇔2MPa 1500 サイクル (6.5秒)	-54kPa (2分間)
	20A	20 黒	20	4.6kN(8MPa)					
	25A	25 黒	25	6.4kN(7MPa)					
	30A	32 黒	32	10.0kN(7MPa)					
	40A	40 黒	40	13.0kN(7MPa)					
	50A	50 黒	50	17.2kN(6MPa)					

（５）給水用具（継手類）の認証登録

・認証方法：第三者認証　　・給水用

・表示方法：認証マークを製品に表示　　・適合性能：1、耐圧　2、浸出

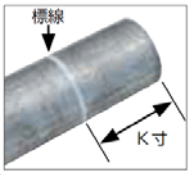
・認証機関：(公社)日本水道協会　品質認証センター

基本基準認証品

３．施工手順　※参考として鋼管用を記載

１．パイプ挿入量記入

パイプ挿入量(K寸)を測り標線を記入して下さい。
分解せずにそのまま挿入量まで挿し込んで下さい。



⚠ 注意

・パイプ切断のカエリは取り除いて下さい。
・滑剤の塗布は不要です。
・管止めがある場合は管止めから３mm以上あけて施工して下さい。
・呼び径40・50についてはオレンジの識別シールが貼ってあります。

２．キャップ仮締め

本体とキャップを十分手締め(素手もしくはスベリ止め付グローブで締まらなくなるまで)した後、マジック等でマーキングして下さい。

Point

・十分な手締め(素手)は8N・m程度です。
・十分な手締めは管を引っ張っても抜けない程度まで締めて下さい。

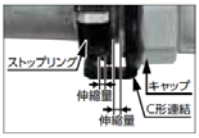
３．キャップ本締め

ショートレンチにてキャップを標準締付回転数(標準締付トルク)で締め付けて下さい。

SKX用ショートトルクレンチ
・キャップのトルク管理が可能(φ10～φ50)

４．ストップリング本締め

C形連結を管中心方向に押さえながら、ストップリングを締めやすい位置にして下さい。
両端に伸縮量を保った状態で、ストップリングを標準締付トルクにて締め付けて下さい。



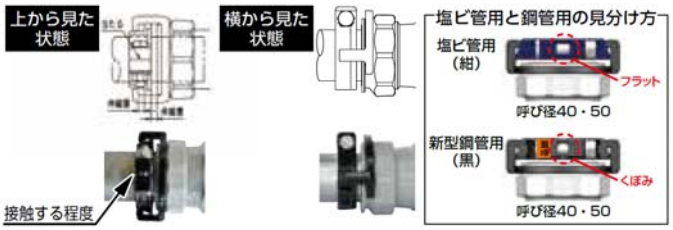
Point 標準締付トルク表(N・m)

水道用鋼管(SGP) 配管用ステンレス鋼管(SUS) 呼び径	SR	パイプ挿入量 K (mm) ＋10-0	キャップ 十分な手締め 後回転数	キャップ 参考締付トルク (N・m)	ストップリング 参考締付トルク (N・m)		ナットサイズ	対辺
15A	16	50	1/4~3/4	15(参考)	当て締め	4(参考)	M5	8
20A	20	55	1/2~3/4	20(参考)		7(参考)	M6	10
25A	25							
32A	32	60				20(参考)	M8	13
40A	40	65	3/10~6/10	30(参考)				
50A	50	75	5/10~8/10	35(参考)		35(参考)	M10	17

※鋼管接続以外は、別途確認。

５．施工完了

キャップとストップリングの締め忘れのないように確認を行って下さい。



４．　ラインナップ

対応サイズ：φ10～φ50

φ50以上は問い合わせ。

■SKX ソケット

■SKX おねじ付ソケット

■SKX めねじ付ソケット

■SKX パイプエンド

■SKX エルボ

■SKX ナット付チーズ

５．　問い合わせ先

株式会社川西水道機器　開発営業部　担当　佐々木
TEL:087-877-2800　FAX:087-877-2801　mail:m_sasaki@sk-kawanishi.co.jp

注:この情報シートは日建連の基準、規格ではありません